

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年02月03日

計画の名称	良好な水循環の再生・保全と安全・安心なサービスの提供（重点計画）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	豊田市												
計画の目標	下水道整備を行うことにより、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	13,084	A	13,084	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	下水道処理人口普及率を70.7%（H28当初）から75.0%（H33当初）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）×100	71%	73%	75%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠(汚水)	新設	管渠整備事業(未普及箇所)	汚水管 ha	75~300mm A=310	豊田市					8,458		策定済
		重点アクションプラン																	
	A07-002	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠(汚水)	新設	管渠整備事業(未普及箇所)	汚水管 ha	75~300mm A=143	豊田市					4,429		策定済
		重点アクションプラン																	
	A07-003	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠(汚水)	新設	管渠整備事業(未普及箇所)	汚水管	75~300mm A=6ha	豊田市					126		策定済
		重点アクションプラン																	
	A07-004	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠(汚水)	新設	管渠整備事業(未普及箇所)	汚水管	75~300mm A=5ha	豊田市					71		策定済
		重点アクションプラン																	
												小計					13,084		
												合計					13,084		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

豊田市上下水道局（下水道建設課）において実施

事後評価の実施時期

令和4年11月

公表の方法

豊田市 下水道建設課ホームページに掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道整備を行った結果、下水道の普及促進により良好な水環境の保全に下水道が寄与している。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

本計画については円滑に事業が進んでおり、目標を達成することができた。継続事業については、令和3年度からの社会資本総合整備計画に位置付け、引き続き事業を実施する。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	75%
	最終実績値	75%